

令和8年東白川村長選挙 立候補者アンケート

桂川 憲生 氏 アンケートのご回答

1) NPOへの期待について(300字以内)

現代社会では社会的課題が多様化する中で、地域の課題解決のために様々なNPOなどの市民活動団体(以下「NPO等」という。)が活動しています。NPO等について、東白川村のより良いまちづくりのために、期待することはありますか。

はい ・ いいえ ・ その他

東白川村のむらづくりにおいて、NPO等には行政では対応しきれない分野での柔軟かつ迅速な活動を期待します。特に、高齢化の進行に伴う見守り支援や、子育て世代への支援、地域資源を活かした交流・関係人口の創出などにおいて、住民に寄り添った役割は重要です。行政や地域団体と連携しながら、地域課題の解決に主体的に関わり、持続可能で活力ある地域づくりに貢献することを期待します。

2) NPOやボランティア団体への活動支援施策について(300字以内)

NPO等の団体が東白川村にて、様々な公益的な活動に取り組んでいます。「がんばる地域づくり補助金」など、地域づくりに取り組む団体への補助金交付も行われています。今後もNPO等の活動をより推進していくために、補助等資金的な支援も含めて活動支援施策は必要だと考えますか。不要な場合はその理由、必要な場合はお考えの支援施策等がありましたら、具体的にお答えください。

はい ・ いいえ ・ その他

NPO等の活動は、地域課題の解決に不可欠であり、資金的支援を含めた施策は今後も必要と考えます。特に「がんばる地域づくり補助金」については、使いやすさの向上や継続的な活動を支える仕組みへの見直しが重要です。加えて、資金支援だけでなく、人材育成や情報発信の支援、行政との連携強化など総合的な支援体制を整えることで、より効果的な地域づくりにつなげていくべきと考えます。

3) NPOとの協働関係の構築について(300字以内)

「東白川村美しい村づくり委員会」など、住民と東白川村の協働による村づくりの取り組みが行われています。今後も自治会などの地縁団体だけでなく、NPO等を含めた団体とも協働関係を築き、協働関係を発展させていく必要があると考えますか。不要な場合はその理由、必要な場合は協働関係の構築やその関係を有効に運用するためにお考えの施策等がありましたら、お答えください。

はい ・ いいえ ・ その他

NPO等との協働関係の構築は、今後の東白川村のむらづくりにおいて不可欠であり、さらに発展させていく必要があると考えます。東白川村はこれまで、行政がすべてを完結する姿勢がありましたが、財政や人的資源の面から考えると持続性に疑問があります。

多様化する地域課題に対し、行政だけでなくNPOや地域団体の専門性や機動力を活かすことが重要です。そのため、協働のルールや役割分担を明確化するとともに、定期的な意見交換の場の設置や情報共有の強化を進めます。

ご協力ありがとうございました。